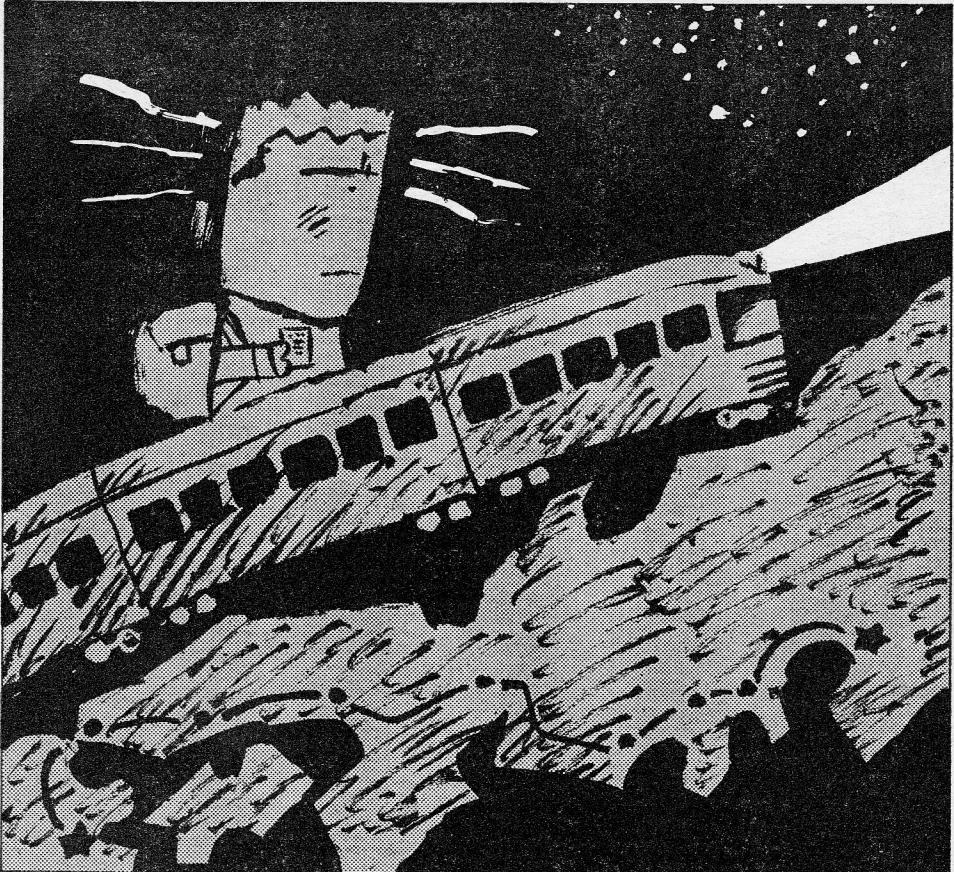


山本隆司

いまだ“密航者”は死滅せず。生き残った

144



ガ・ル・・ル・マ・ニ

新生UWFの崩壊とともに
“密航者”は、死滅していた
と思っていたら、7月30日の
博多スター・レーンで、とんでも
もないファンに出会った。

彼は7・26藤原組のNKホールの試合を見るため、鈍行列車で大分から“密航”をはかつた。

なんでも『青春18きっぷ』
といって、普通列車及び快速
列車の普通自由席に一日中、
乗り放題の切符があり、それ
を利用したという。

これは5枚つづりで値段の
方は、1万1300円。わずか2260円で、一日どこま
でも行くことができる。

大分から東京までの普通乗
車券は、1万3800円。特
急を利用すると3090円の
特急券が必要となる。

大分—東京の航空券は往復
で4万5620円。『青春18き
っぷ』は、すごい割安である。
はたしてこの切符を利用して
てNKホールをめざすと、ど
んなことになるか、ボクは時
刻表を引っ張り出し、調べて
みた。

7月25日の朝、つまりNK
ホールの前日、大分を午前5
時41分の鈍行列車に乗ると8
時38分、下関に到着する。

8時41分発岩国行きの列車
に乗りかえる。岩国に到着す
るのは午前11時44分。

以下、途中の乗り継ぎの駅
の時間を紹介すると、三原が
13時55分、岡山が15時54分、
姫路17時46分、米原には21時
36分に着く。

米原発大垣の列車は22時3
分に出発するので、待ち時間
が27分ある。ここで彼はうど
んを食べて腹ごしらえをした
という。

岐阜県大垣には22時36分に
到着し、4分の連絡で東京行
きの列車に乗ると、翌朝の4
時42分に目的地の東京に着く。
うーん、大したものだ。およそ23時間かけて、密航の
片道をやりとげた。試合開始
まで半日の時間があるので、
うまくすれば東京見物も可能
である。

帰りは東京23時29分発大垣
行きの列車に乗り込む。そう
すると大分には翌日の午後10
時前に着く。

およそ3日がかりでNKホ
ールへの密航を完成させた。
その間の料金は7780円。
時間と体力があれば、こんな
に上上がりなのだ。

彼はうれしそうにその成果
を、ボクに自慢した。